

猫トラブルは、 みんなで解決！



助けたい

子猫が生まれている
お腹を空かせて、かわいそう
不妊・去勢手術してあげたいけど
費用が・・・

困っている

猫が増えている
鳴き声がうるさい
フンやおしっこをされて困る
車などを傷つけられる

猫を適切に管理することで
猫の数や被害を減らしていきましょう。

〈地域猫活動〉

地域の美化や地域力向上につながる活動です。地域で始めてみませんか？

人と猫が快適に共生できる街を目指す**磯子区猫の飼育ガイドライン**に沿って活動ください。

不妊・去勢手術



ノラ猫の数を減少させる
ためです。協力動物病
院で手術をし、耳に手
術済みの目印を付けま
す。※補助あり

ルールを守った エサやり



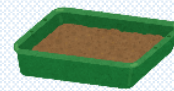
決めた場所で
決まった時間に
食べ終わったらすぐに
片付ける
置きエサはしない！

猫台帳を作って 管理する



地域の人が、活動の
状況や成果がわかる
ように猫台帳を作成し
世話している猫を管理
(個体識別) します。

トイレの設置と掃除



エサ場の近くにトイレを
設置し清潔に保つ。
トイレ以外の排泄物も
エサを与えた結果とし
て片づけるようにする。

周辺住民の迷惑 にならないよう 終生飼育する



猫を好きでない人や
猫で困っている人を
思いやる。地域の環
境を良くするという視
点で行動する。

地域猫活動について詳しくは、いそねご協議会事務局まで

磯子区猫の飼育ガイドライン推進協議会ーいそねご協議会ー 事務局 ☎090-2454-7300 (平日 13時～17時)

猫トラブルのご相談は、磯子福祉保健センター生活衛生課へ ☎ 045-750-2452



不妊・去勢手術費用の補助

飼い主のいない猫を増やさないために、不妊・去勢手術の費用の一部を補助します。
 横浜市の不妊・去勢手術助成と併用可能ですので、少ない費用で手術が出来ます。
 補助を受けるには、条件があります。詳しくは、お問い合わせください。



地域猫活動のサポート

いそねこ協議会と磯子福祉保健センター（行政）が協働で地域猫活動のサポートを行います。
 地域猫活動の手引き「**実践グループノート**」をお渡しします。
 活動でお困りのことがありましたら、いそねこ協議会事務局またはねこの会（いそねこ協議会の譲渡会）で相談いただけます。

① 地域の猫問題を相談

いそねこ協議会または
 磯子福祉保健センター（区役所）
 に地域で困っていることを相談



② 実践グループを作る

町内で声掛けをし
 3 名以上のグループを作る



磯子福祉保健センターが
 説明をお手伝い

③ 協議会入会、レクチャー

実践グループ結成手続き



事務局より活動のレクチャー
 実践グループノートお渡し

④ 不妊・去勢手術実施

協力動物病院にて
 捕獲器をレンタル、手術
 手術済の印として耳の一部をカット



⑤ 役割分担

地域で役割分担
 ～できる人ができることを～



エサやり、掃除



回覧板など作成

⑥ 地域で猫を管理

地域を良くしようという視点が大切！



トイレ設置



猫台帳作成

エサやり、掃除

〈 いそねこ協議会 実践グループの結成条件 〉

- (1) 地域住民 3 名以上のグループを構成していること。（同居家族は不可）
- (2) グループメンバーは、基本的に磯子在住、もしくは在職であること。
 メンバー中 3 名は、その地域の住民が望ましい。プラスαで手伝ってくれる人は、地域外でも可。
- (3) 管理する猫、補助の対象は、磯子区内の猫に限る。

- ※ いそねこ協議会に入会いただきます。（年会費 1,000 円 入会金なし）
- ※ 管理する猫が 5 匹以下の場合、2 名でグループを結成できる場合もあります。



isoneko.net